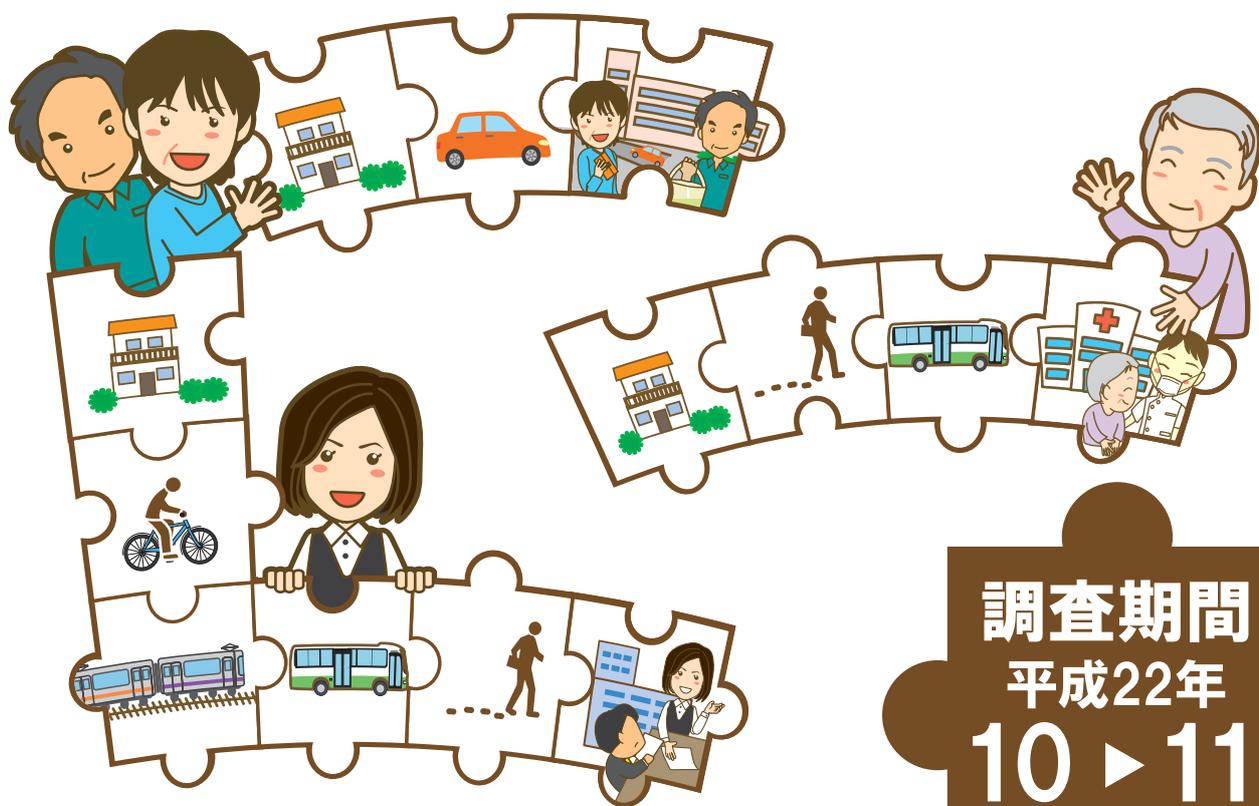


教えてください、 あなたの1日の動きを。



みなさまの1日の動き（活動の場所や移動の手段など）をお聞きし、
交通対策、防災計画、環境改善など、安全で快適なまちづくりに活かしていきます。



調査期間
平成22年
10月 ▶ 11月

近畿圏パーソントリップ調査

近畿圏交通実態調査

調査地域 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

京阪神都市圏交通計画協議会



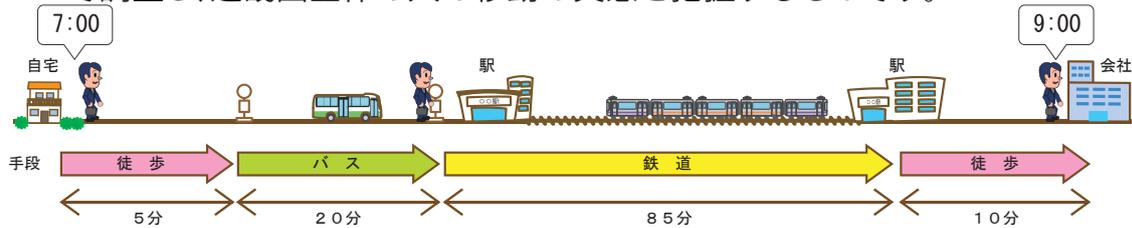
調査地域にお住まいの方なら、
インターネットからどなたでも
ご回答いただけます。

本調査は、インターネットによるアンケートとは別に、郵送による調査も実施します。ご家庭に調査票が届いた場合は、調査票への記入・返送にご協力をお願いします。

<https://kinki-pt.jp> 近畿PT 検索

近畿圏交通実態調査とは

人が1日の間に行った「活動」(どこで、何をしたか)と「移動」(いつ、どのような交通手段を利用したか)について調査し、近畿圏全体の人の移動の実態を把握するものです。



調査の結果は、どんなふうに使われているの？

調査結果は、交通対策、防災計画、環境改善など、さまざまな分野で活用され、安全で快適なまちづくりのための貴重な情報となります。その中から、具体的な3つの例をご紹介します。



駅へのアクセス交通手段の検討

駅ごとに、どれだけの人が、どのような交通手段を使って集まってきているかが分かります。



駅前のバスの乗り継ぎの利便性向上や、駐輪場などの計画などに役立ちます。



大規模震災時の帰宅困難者の避難計画

いつ、どこに、どれだけの人が滞在しているかが分かります。

地震後に帰宅できなくなる人の数など、震災対策の検討に役立ちます。

帰宅困難者による道路への負荷量



出典：「帰宅困難者対策のための大都市圏整備方策に関する検討調査報告書」(平成20年3月、国土交通省都市・地域整備局)

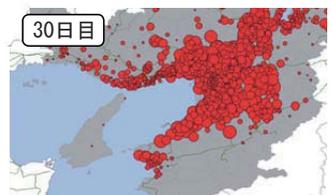
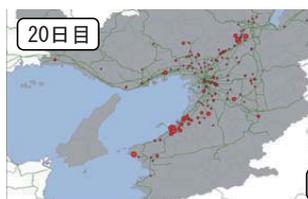


新型インフルエンザの感染拡大の予想

いつ、どれだけの人が、どのような交通手段で移動しているかが分かります。

新型インフルエンザの感染拡大予測など、感染症対策に役立ちます。

新型インフルエンザ感染者の拡大



※海外で新型インフルエンザに感染した人が関西国際空港から帰国し、その後感染が拡大する状況のシミュレーション

新型インフルエンザは1人目が感染後、約1ヶ月で爆発的に拡大!

出典：国立感染症研究所感染症情報センター資料